

中野方まちづくりアンケート

結果報告書

令和7年9月

中野方地域協議会

I 調査概要

1. 調査の目的

20 年後の中野方町の目指す姿と、そのためにやるべきことをまとめた「中野方地域計画」の策定にあたり、町民の声を反映するため。

2. 調査の対象

中野方町の住民

3. 調査の方法

各戸配布・回収または Web フォームによる回答

4. 調査の期間

令和7年7月1日～令和7年7月15日

5. 回収の結果

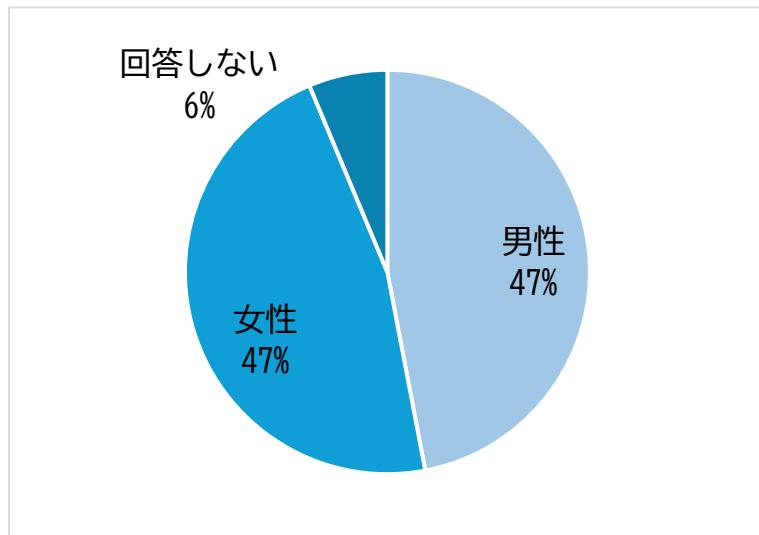
443 件（ネット 125 件、紙 318 件）

II 調査結果

1 ご自身について

1-1. 性別

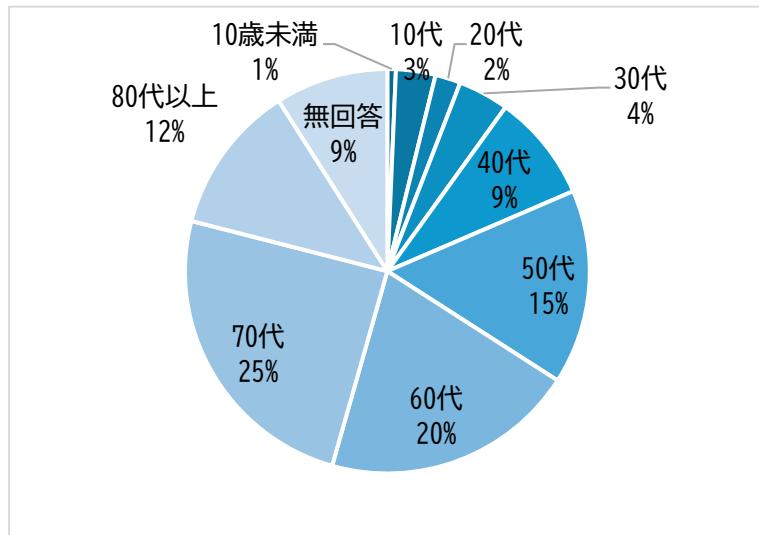
男性 208 人 、女性 207 人 、回答しない 28 人



1-2. 年齢

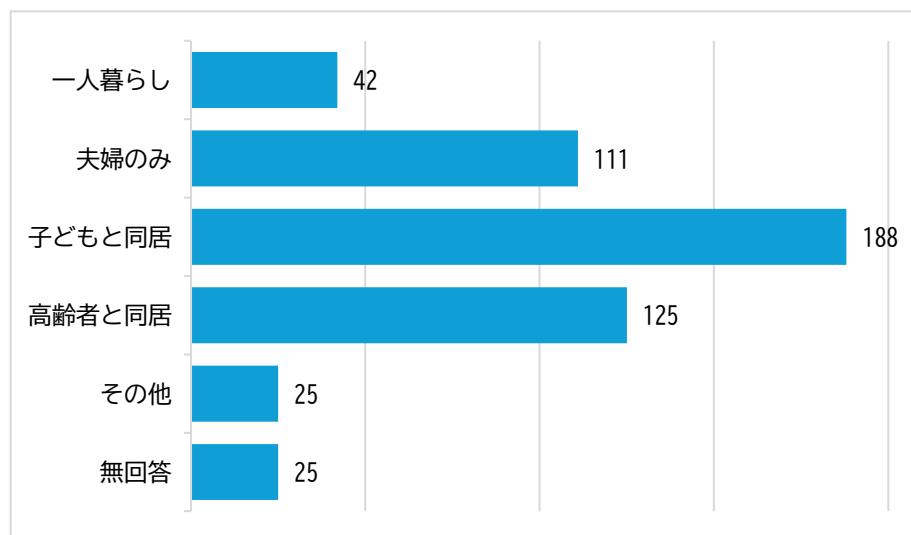
10歳未満 3人、10代 14人、20代 9人、30代 18人、40代 38人、
50代 69人、60代 90人、70代 109人、80代以上 53人、
無回答 40人

※小学生 (7~12歳) 4人 、中学生 (13~15歳) 3人

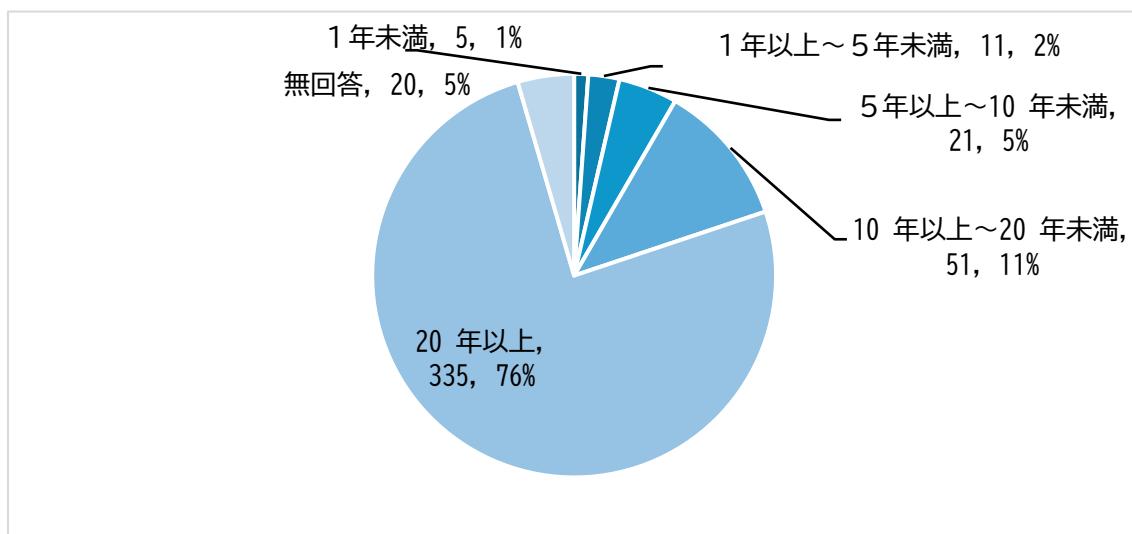


1-3. ご家族の構成（複数選択可）

一人暮らし 42 件 、夫婦のみ 111 件 、子どもと同居 188 件 、
高齢者と同居 125 件 、その他 25 件 (主なもの：親と同居)



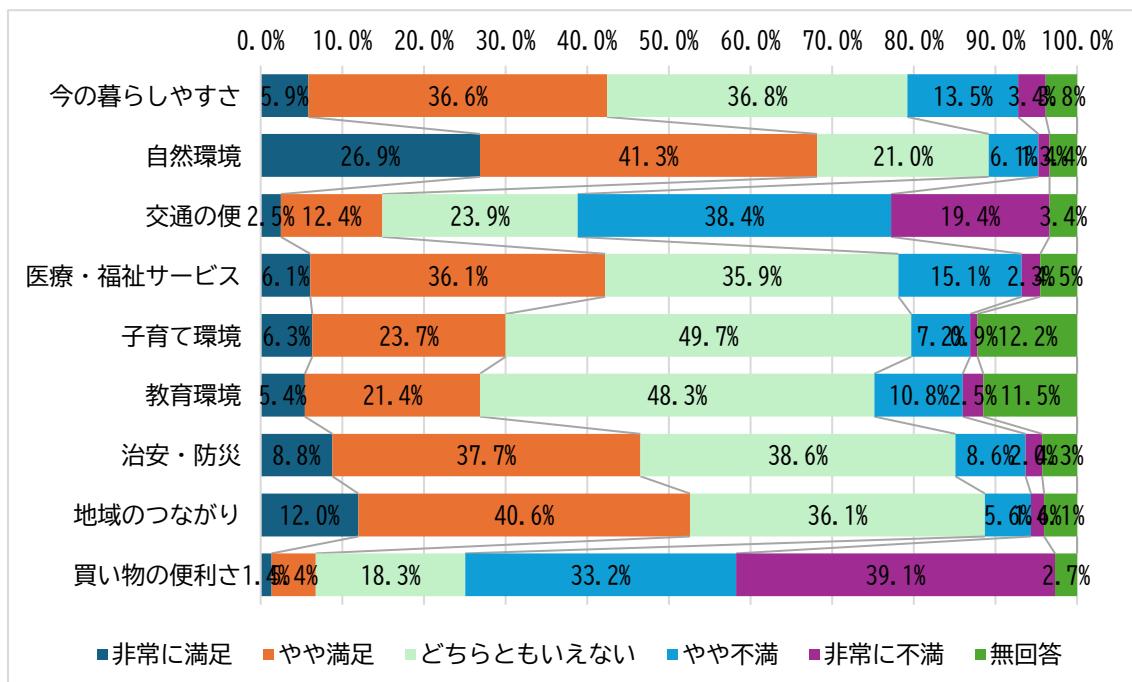
1-4. 居住年数



	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答
20歳未満	0	1	2	14	0	-
20代	0	0	1	1	7	-
30代	2	2	7	4	2	-
40代	0	2	8	11	17	-
50代	0	2	1	10	56	-
60代	2	2	1	3	82	-
70代	0	2	0	4	103	-
80代以上	0	0	1	2	20	-
無回答	1	0	0	2	48	20

2. 町に対する意識

2-1. 各項目について、あなたの満足度を教えてください。



「今の暮らしやすさ」、「自然環境」、「医療・福祉サービス」、「治安・防災」、「地域のつながり」の満足度が高い一方、「交通の便」、「買い物の便利さ」を不満に思っている。

【自由意見】

買い物環境について

- ・町内にスーパー・マーケットやコンビニエンスストア、雑貨店などがない
- ・薬や日用品、食料品などを買うために恵那市街地まで行く必要がある
- ・車がないと移動が困難で、特に高齢者の買い物に大きな負担がある
- ・高齢者でも利用しやすい、薬、日用品、食品などを揃えた店舗の誘致や移動販売の充実

交通の便について

- ・バス代は安い。バスが200円で乗れることはありがたい
- ・バスの本数が少ない
- ・高校生の通学や、運転免許を返納した高齢者の移動手段に不安
- ・最終バスの時間が早い
- ・公共交通機関の利便性向上（バスの増便や巡回バスの導入など）

道路状況等について

- ・道路が狭くデコボコしている場所が多い
- ・雑草等が車道にはみ出しているので、車のすれ違いが困難な場所がある
- ・道路の整備や草刈り、山林の管理、土砂災害への対策など、インフラ整備と安全対策も継続的に進める必要がある

○地域活動と人口減少について

地域活動の負担について

- ・草刈りやクリーン運動、こども園・小学校の役員、地区委員など、地域活動や役員の負

担が多い

- ・地域活動が多く、子育て世代は仕事や家庭との両立が難しい
- ・地域活動の負担軽減や効率化

人材不足について

- ・地域を盛り上げるための活動が「低賃金、ボランティア」に偏りがちで、若い人が集まらない
- ・稼げる仕事に繋がる好循環が必要

人口減少と未来への不安について

- ・50代以下の人口が少なく、若者が定着しない
- ・将来的に限界集落になるのではという危機感がある
- ・学校の生徒数減少や商店の閉鎖など、町の活気の低下

○その他

- ・地震災害時、加須里付近での土砂崩れによる孤立が想定され、不安
- ・昔ながらの「これはこうじやなきやだめだ」という考え方や、情報・知見の共有不足
- ・子どもが、地元で生まれ育っていないことを理由にからかわれるケースがある
- ・美しい自然に恵まれている
- ・杉やヒノキばかりの山林や、川のヨシの繁茂による景観悪化や災害への懸念がある
- ・野生動物による農作物被害が深刻
- ・中野方町の魅力を全国・世界に発信するPR活動
- ・各団体がバラバラに活動するのではなく、情報や知見を共有し連携を強化
- ・昔ながらの考えにとらわれず、住民の声に耳を傾け、否定せずに話し合い、共に前へ進む姿勢が大切
- ・町民一人ひとりが町を運営する意識を持つ

中野方町の「良いところ」

- ・自然が豊かで、のびのびと子育てができる環境
- ・桜やホタルも楽しめる
- ・内科、皮膚科、歯科の医者がある
- ・地域の方々が温かい環境で子育てを支えている
- ・ダムがあるため水の心配がなく、水質が良い
- ・他の地域に比べて災害が少ない
- ・子どもが喜んで遊ぶ木育広場がある

2-2. 課題を解決するための具体的なアイデアがありましたらご記入ください。

交通・インフラについて

- ・コミュニティバス、小型バス、予約制の自主運行バス、乗り合いタクシー、タクシー券の補助金、市街地への無料移動手段の導入など。
- ・笠置山にトンネルを掘る、道路沿いの木の伐採、道路の草刈り、不法投棄の取り締まり強化、区画整理。
- ・鉄道の環状線、アクセス改善。

商業施設・地域経済について

- ・コンビニ（特に太田屋）、雑貨屋、ゲンキー、道の駅の建設。
- ・観光・宿泊事業への注力、観光資源の発掘（茶畠管理の産業化など）、観光による地域経済活性化、町の情報発信者育成、キッチンカーを呼ぶなど若者を惹きつける祭りの企画。
- ・テレワーク環境の整備、魅力ある事業の起業、企業誘致。

地域コミュニティ・行政について

- ・地域の助け合いの充実と拡大、活動団体の連携を強化するための部署や会議の設置。
- ・町営住宅、民間住宅の建設、市の予算増額、移住定住の推進のための補助金増加。
- ・地域作業や共同作業の見直し、役員の負担軽減。

環境問題について

- ・川の水の浄化、中野方川の水質改善、浄化槽からの窒素除去。
- ・ヨシを町の宝として活用するためのアイデア検討。

空き家問題について

- ・古い空き家の解体、防草シートの設置、持ち主への管理指示。

3. 今後の町づくりについて

3-1. 今後、中野方町をどんな町にしたいですか？（自由記述）

地域資源の活用・魅力発信（観光、農業、自然、特産品）

- ・68号線に道の駅を作りたい。
- ・中野方独自の名物食べ物（コンテツ、イクチ、ワラビ）などを独自で加工品として考え、道の駅で売り出す。みんながただの物で潤えば元気になると思います。
- ・地域の特徴を生かした魅力があり、人を呼べる町。
- ・棚田、中野方川、笠置山など観光資源が豊富にあると思います。自然環境の中で若者を惹きつけるようなイベントが増えると良い。
- ・桜の開花に合わせてラリーカーと一緒に撮影会を行えばInstagramなどのSNSを通じて中野方町をピーアールできるのでは？
- ・蛍の季節に川沿いを浴衣で散策、若い人達の出会いの場所作り、いずれ移住してくれるかも？浴衣の着付けは地域の美容室にお任せすることで地域経済活性化につながる。
- ・川をきれいにして中野方に住みたいと思ってもらえる町。
- ・農業と観光の雇用をつくり若者から高齢者まで働ける町。
- ・美しい町
- ・食のスペシャリストの相澤さんが有名になって人が押し寄せてくる町。
- ・観光と食で人が集まってくる、人が地元で働く町。

若者・子育て世代の誘致/定住促進

- ・若者が増えてほしい。
- ・若い人が住みたくなる。
- ・若者が戻れる・戻りたいと思える町。
- ・若い世代が住みやすい町。
- ・若い人が残りたくなる町。
- ・若い人が住みやすく子育てしやすい町づくり。

- ・子ども達が住み続けて行ける中野方。
- ・限界集落にならない町。
- ・子どもが増えて、町民が暮らしやすいと思える町。
- ・子どもが増えるとよい・もう少し子どもがいる町。
- ・高齢者が安心して生活できる環境。
- ・人口の増加。
- ・安定した仕事ができる。
- ・移住者を温かく受け入れ、子どもが増えていく町。
- ・空き家が少なくなりますように。

活性化・賑わいの創出（イベント、交流、道の駅、雇用など）

- ・活気のある町になれば、交通の便、お店が出来れば、若い子も戻ってくるかも。
- ・町外からの来訪者が増え、関係人口が更に増える町。
- ・先住の若者・壮年層が地域活動に積極的に関わり、活性化を目指す町。
- ・移住者がお店を出しているので広報などで取り上げ紹介して欲しい。
- ・移住者支援をし、インバウンドなど賑やかな町にしたい。
- ・平均年齢が高齢化していくと思うので、今のようにできないことはコンパクトにスリム化して住民が負担に感じないような町づくり、少子高齢化になっても生き生きと暮らせる町。
- ・少しでも若い人たちが集まり、活気のある町にしたい。
- ・人が集まる町。

住みやすさ・安心・協力・住民の暮らし

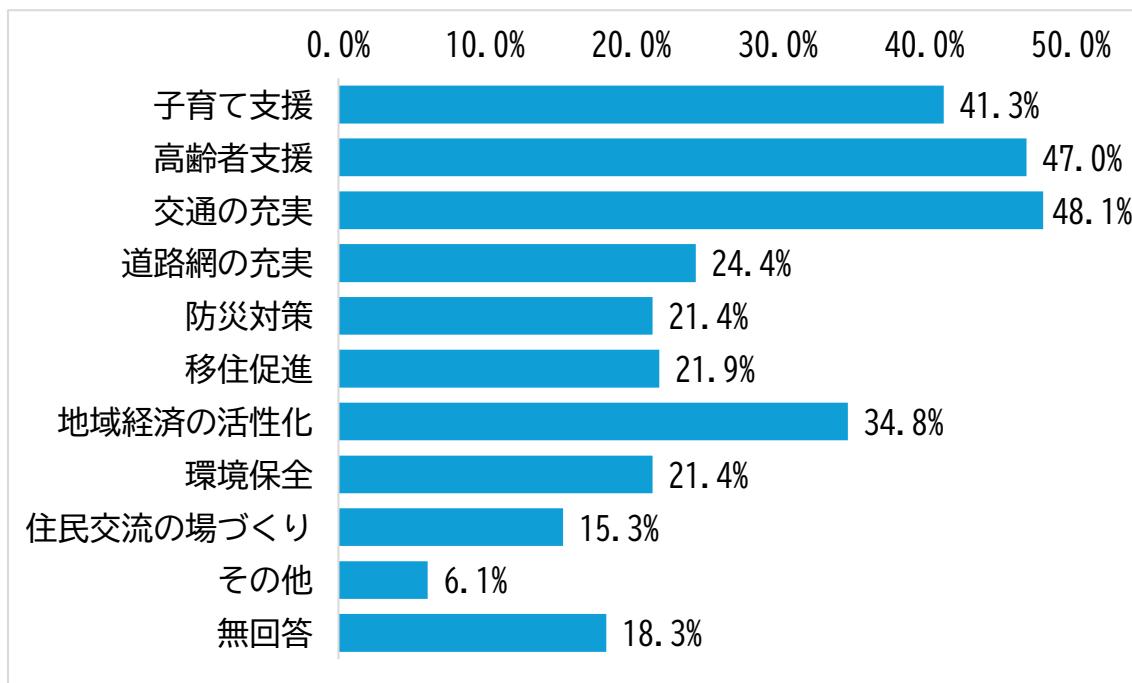
- ・仲の良い町にしたい
- ・住んでいてどこかほっとする町。
- ・それぞれの暮らしがこれからもずっと大切にされる町。
- ・少子高齢化が進んでもおきもりの気持ちで助け合える町。
- ・住みよい町・住みやすい町。
- ・高齢者に優しい町。
- ・みんなが支えあって楽しく暮らせる町。

現状維持・その他意見

- ・普通に住める町。
- ・今ままがよい・継続。
- ・明るいまち。
- ・みんなで協力し合い住みよい街にしたい。
- ・必要な行事だけを残してのんびりと生活したい！
- ・町民の希望がどんどん取り入れられる町。
- ・外国人の土地取得の規制。
- ・おやつがいっぱい食べれる町。

3-2. 中野方町の将来像に特に必要だと思う取り組み（複数選択可）

選択数／回答者数（443）



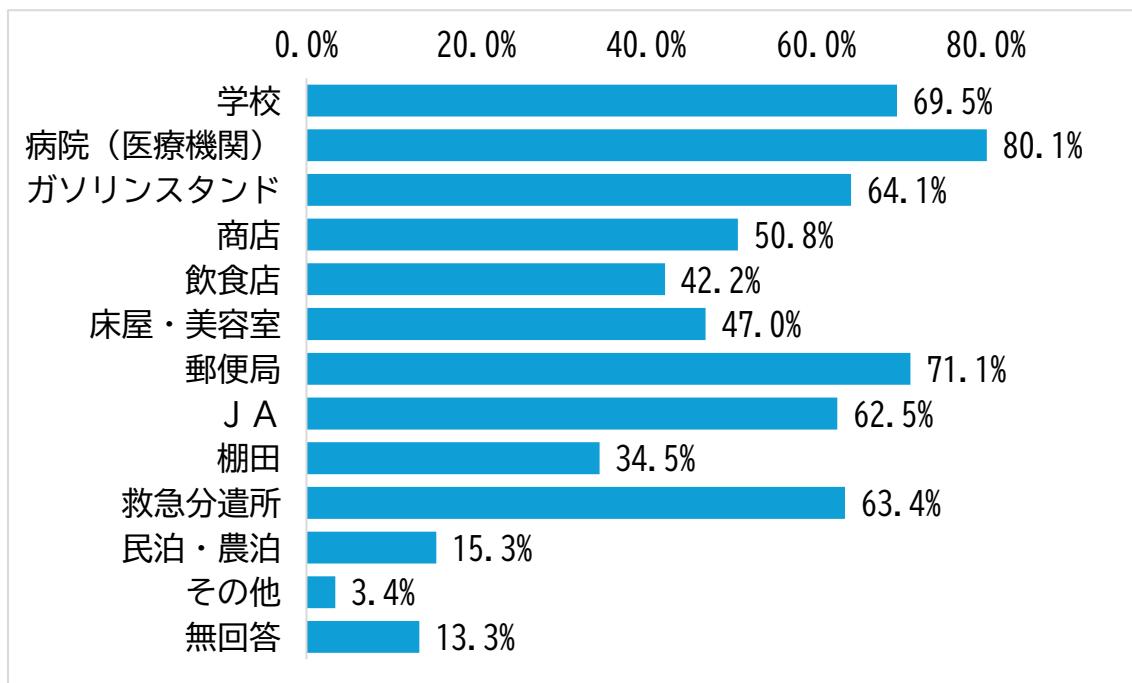
「交通の充実」が48.1%と最も高く、「高齢者支援」が47.0%、「子育て支援」が41.3%、「地域経済の活性化」が34.8%となっている。

「その他」の主なもの

- ・若者が地元で働けるよう、企業の誘致や起業を増やす必要がある。
- ・「地域で稼ぐこと」や「就業機会の創出」、商店や働く場所が必要。
- ・外部から人を呼ぶイベントの開催や、自然を活用した事業。
- ・笠置山にトンネルを掘る。
- ・道路の舗装修繕や、道路沿いの草木の管理。
- ・災害時の孤立を防ぐため、道路の整備。
- ・子どもたちの教育環境を整える。
- ・将来の担い手となる人材を育成する。
- ・移住者と地元住民が交流できる機会を増やす。
- ・困っている人に気づけるような助け合いの仕組み作り。
- ・豊かな自然を活用しながら住人が生計を立てられるような仕組み。
- ・棚田などの素晴らしい景観を保全した。
- ・草刈りボランティアの廃止。
- ・住民の負担軽減につながる活動の見直し。

3-3. 中野方町から10年後に無くしたくないもの。(複数選択可)

選択数／回答者数 (443)



「病院（医療機関）」が80.1%と最も高く、「郵便局」、「学校」、「ガソリンスタンド」、「救急分遣所」、「J A」、「商店」が50%を超える回答となりました。

「その他」の主なもの

- ・今あるものはすべて必要。
- ・まめくら。
- ・駐在所、振興事務所。
- ・バス。
- ・10年後、体力もなくなり病院、金融機関は必要。
- ・自分も高齢になって買い物に行けないので、町内に商店があれば助かりる。
- ・学校が統合で中野方からなくなる可能性があると思うが、中野方に学校があるのが一番だと思う。笠周地域になくならないように北中の場所に小・中一貫校にするのもよい。
- ・24時間勤務の救急体制。

4. 町内の施設・サービスについて

不足している、使いにくいと感じる施設やサービスがあればご記入ください。

商店・買い物施設全般

- ・コンビニが欲しい。
- ・買い物ができる商店、一般小売店が少ない。
- ・日用品や食料品が買えるスーパー（ゲンキーなど）。
- ・観光ポイントになりそうな箇所の駐車場が狭い
- ・コミセン使えない。
- ・ＪＡ以外の農業関連商店。
- ・通学、通院に不便、買い物も不便。
- ・公共交通・交通インフラ。
- ・町内循環サービス 現行は行くところが限られている。
- ・県道沿いの樹木、竹、草の影響で道が狭くなり交通事故になりやすい。
- ・笠置の北中前の信号は不要。点滅式か時差式にしてほしい。
- ・子ども達の送迎(学校までの距離が遠い子や低学年など。)
- ・公園・遊び場
- ・公園に日影（木陰）があると良い。公園にがほしい。
- ・公民館から遊具が撤去されてさみしい。ベンチだけでもあると良い。
- ・水遊び場がほしい。公園の遊具がほしい。

コミュニティセンター

- ・男性も参加できる様な内容が増えると、男性も参加しやすい。
- ・コミュニティセンターのホールにみんなの掲示板やカフェスペース。
- ・コミセンに授乳室が欲しい

図書室・学習スペース

- ・図書室に大人も子どもも調べ学習ができるスペースが欲しい。
- ・岐阜の図書館メディアコスモスみたいな誰でも気軽に立ち寄れる雰囲気が欲しい。

医療・救急

- ・救急車は、17時までではさみしすぎます。
- ・救急分遣所があるがAEDがもう少し各区の公民館等に配置してあると良い。

複合施設

- ・町営または第三セクター等による複合施設。
- ・体育館と葬儀場が兼ねられるような複合的な施設。
- ・小学校に生涯学習・公民館機能を合わせる。小学校を非常時に防災センターとして使う。

高齢者支援

- ・高齢者が一人で食事をしなくてすむように、月に一度でも安価で食事ができる取り組み。空き家をうまく活用したり、補助金があれば、地域の料理屋さんにお弁当を作つてもらうのも良い。そうすることで支援者も高齢者も負担が少なく長期間継続できるのではないか。子供が参加できれば更に良い。

情報発信・SNS

- ・インスタなどのSNSへの投稿をさらに目に留まるようにする。
- ・現在の若者に何が人気なのか調べ、それについてそれに関わらした投稿にする。

その他

- ・地域に民生委員がいると思いますがどのような活動をされているのか良くわからない。
- ・棚田に広い駐車場があればよいと思います。